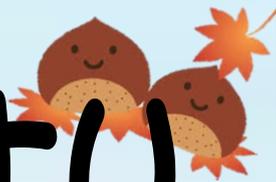




ボランティアだより



(編集・発行) 広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター

No. 219 ▲安芸区社協マスコットキャラクター

広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階

発行部数 1,500部

(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

発行日 2025年9月

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



第21回安芸区ボランティアきっかけ講座 参加者募集

地域には、認知症の方やこころの病気の方、児童、高齢の方がおられます。そういった方を見守り、支えることで温かみのある住みよい地域を目指しませんか。いろんなボランティア活動も紹介します。気軽にご受講ください(*^^*)

回	日時	内容	講師等
1	9月25日(木) 13:30~ 15:30	認知症の基本的理解と在宅介護支援員の役割を知る 認知症寸劇を見て、関わり方を学ぶ 認知症カフェの活動を知る	<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホーム くにくさ苑 在宅介護支援員 室谷 美佐 氏 広島市認知症地域支援推進員 安芸区担当 山根 映子 氏 認知症寸劇 オレンジ中野 認知症カフェ オハナ 
2	10月2日(木) 13:30~ 15:30	こころの病気を理解し、身近な人をサポートする方法を学んで、自分に出来ることを考えてみませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 心のサポーター養成指導者 独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター リーサルワーカー 菰口 陽明 氏 
3	10月9日(木) 13:30~ 15:30	子育て支援の役割の多様性を知り、地域のこども食堂等について知ることで、こどもや児童に対し自分に出来ることを考えてみませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 安芸区地域子育て支援センター 山根聖子 子育て支援専門員 山根美和子 子育て支援専門員 すくすく応援隊 なかのくじらのおびれ食堂 安芸朗読会 
4	10月16日(木) 13:30~ 15:30	地域での孤立防止や通いの場、助け合いの場の必要性について知り、自分に出来ることを考えてみませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 坂町地域包括支援センター センター長 木下 健一 氏 笑おう会 あと協力隊 

【会場】 安芸区総合福祉センター 3階 大会議室 (安芸区船越南3丁目2-16)

【対象】 ボランティア活動に関心のある方

【参加費】 無料

【持参物】 筆記用具

【締切】 9月19日(金)まで

【定員】 20名(定員になり次第締め切ります。)

【共催】 安芸区社会福祉協議会、安芸区地域支えあい課(2・3回目)

【申し込み・問い合わせ】 安芸区社会福祉協議会 (TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504

(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

※メールは、件名にきっかけ講座申し込みとして、本文にお名前・住所・連絡先をご記入ください。

安芸区ボランティアまつり 11月9日(日)に開催予定



福祉体験(車いす介助・点字・手話・要約筆記)の他に、ブラックライト紙芝居や朗読録音体験、
にこにこくらぶ(障害児者余暇活動支援グループ)によるバザー、遊びのコーナー、ロマンスグレーCafe
による焙煎仕立ての珈琲提供等を予定しております。**ぜひお気軽に遊びにきてください(*^^*)**



▲スタンプラリーの景品引き換え場



▲こどもの遊び場



▲手話体験

安芸区ボランティアまつりスタンプラリー景品10月1日より募集

福祉体験スタンプラリーの際に、子どもさんや参加者へお渡しする景品を募集します。

この時期、お家の遊休品・余剰品で、景品に良いのではと思うものがありましたら、取っ
ていただき、**10月1日以降**、安芸区社会福祉協議会にご持参いただければ幸いです。

遊休品・余剰品は、割れ物・食べ物をご遠慮しております。ご協力の程、よろしく
お願いします。

安芸区ボランティアまつり学生ボランティア募集

学生のみなさん、まつりを一緒に盛り上げて行きましょう(*^-^*)

ボランティア可能な方は、安芸区社協までお電話かメールでお申込みをお願いします。

(TEL) 821-2503 (Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp

まつり前日

日 時: 11月8日(土) 9:30~12:00
場 所: 安芸区総合福祉センター3階大会議室
内 容: 飾りつけ、遊びの広場準備

まつり当日

日 時: 11月9日(日) 9:30~16:00(午前中9:30~12:30、午後12:30~16:00だけのお手伝いも可)
場 所: 安芸区総合福祉センター3階大会議室
内 容: 遊びの広場、車いす体験、スタンプラリー等のお手伝い



珈琲ボランティア入門講座受講生募集

珈琲という趣味や楽しみから生まれる、ボランティア活動により、自分たちが暮らす地域に対して積極的に活動を盛り上げていけるよう「地域を支える新たな福祉人材」の育成・発掘を目的として開催します。

日時・内容 2025年11月26日(水) 本物のおいしい珈琲を知る
12月 3日(水) 珈琲の歴史とおいしい淹れ方
12月10日(水) 豆の個性を知る
12月17日(水) 珈琲のパワーと香味の創造
13:30~15:30 全4回



会 場 安芸区総合福祉センター 4階機能訓練室

参 加 費 2,000円(コーヒー等教材費)

対 象 ボランティア活動に関心のある60歳以上の男性

定 員 10名程度(先着)



▲令和6年度講座の様子

申込み・問合せ

安芸区ボランティアセンター (TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504
(メール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp (住 所) 広島市安芸区船越南三丁目2-16
※メールで申し込みの際、件名を珈琲ボランティア入門講座申し込みとしてください。

主 催 ロマンスグレーCafé 共 催 広島市安芸区社会福祉協議会



▲令和6年度講座の様子



▲令和6年度ボランティアまつりで珈琲提供する様子 令和7年11月9日(日)も出店予定

あまきヤングボランティアスクール2025を開催しました(*^^*)



8月20日(水)10:00~12:30

知的障害者理解と接し方について(講義・演習) 講師:ｺﾝｻﾙﾃｰｼﾞﾝｸﾞ ﾎﾞｰﾄﾞ 森の入口 金丸 博一 氏
にここくらぶ(障害児者余暇活動支援グループ)の説明と当事者の親の話 にここくらぶ 代表 山西 庸子 氏



知的障害者理解学習では、知的障害児者(以下当事者)の多くの方に見られる傾向として①「もうちょっと」や「少し」など状況や主観によって変化する表現が伝わりにくい事②優先順位をつけることが難しい事等があげられ、そうした時には二者択一でこたえられるような質問をしたり、当事者の方が上手く表現出来ない思いが何だろうと待ってみる事が大事な事を学びました。受講生は講義をとて熱心に聞いており、講師の方も大変感心しておられました。

次に、当事者の中には視野が狭いと感じる方もいるので、その体験として、双眼鏡で視野を狭くしてピンポン玉を投げ、上手くキャッチできない体験をしました。キャッチできるように投げ方を工夫することが、当事者への良い接し方であることを教えていただきました。

なんとなく、理解をしているつもりでも、体験をすることで、思いやりを持ち相手に寄り添う事の大切さを学ぶことができました。

講座の最後は、8月31日のふれあい交流会で、ヤンボラ受講生がダンスを披露できるよう練習しました。ダンスは、ふれあい運動会(障害児者の運動会)でダンス指導をしてくださった、かずちゃんダンス先生が考案した「APT」オリジナルダンスです。みんな、すぐに踊っていました。本番が楽しみです(*^^*)



8月31日(日)13:00~16:30

安芸区ふれあい交流会(ゲーム・工作などのお手伝い)

交流会主催:安芸区心身障害児者父母の会 広島市手をつなぐ育成会安芸区支部 にここくらぶ



13時に瀬野福祉センターへ集合し、会場準備をし、「APT」ダンスの練習をしました。

交流会は、ヤンボラ受講生の自己紹介、「へんしん!!」(受講生が、髪飾やサングラスをつけてへんしんし、どこが変わったかをあてるゲーム)、「APT」ダンスを皆で踊る、「すごろく」(参加者がサイコロをまわし進んだ所の指令を参加者全員で挑戦する)、「工作」(紙にカラフルなシールやイラストを貼りハンドスピナーを作る)、プレゼントくじ引きをしました。

盛りだくさんの内容で、参加者みんな楽しんでいました。準備していたダンスもとても盛り上がり、アンコールを受けて2回踊りました。今回の体験で、ヤングボランティアスクールの受講生は、大きく成長されたことと思います。交流会主催団体の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。